2027年3月期 第2四半期
（2026年4月1日～2026年9月30日）

決算説明資料

丸藤シートパイル株式会社

2026年11月10日

目次

2027年3月期第2四半期　主要指標ハイライト P.03

事業環境 P.04

2027年3月期第2四半期　決算概要 P.05

株主還元 P.09

成長戦略 P.10

IR活動の主な取り組みと年間スケジュール P.11

参考・トピックス P.12

Copyright © 2026 MARUFUJI CORPORATION All Rights reserved.

堅調な建設需要を背景に、各事業が順調に推移したことにより増収増益

業績

売上高	営業利益	中間純利益
18,878 百万円	1,279 百万円	1,112 百万円
前年同期比(増減)	前年同期比(増減)	前年同期比(増減)
+1.6 %	+53.5 %	+47.1 %
(+291 百万円)	(+446 百万円)	(+356 百万円)

資産効率 株価

PBR(9月末)	自己資本比率	株価 (9月末)
0.52	77.6 %	984 円
前年同期比(増減)	前年同期比(増減)	前年同期比(増減)
+0.1 pt	+6.4 pt	+229 円

Copyright © 2026 MARUFUJI CORPORATION All Rights reserved.

堅調な建設需要が続く一方で、建設コストの上昇など、先行きは予断を許さない状況
高付加価値提案・生産性向上により、収益力強化と持続的な成長を目指します。

建設需要の拡大

■公共投資
国土強靭化基本計画に伴う
安定的な公共投資

■都市再開発
都市部の大型再開発案件の
継続

■民間設備投資
デジタル関連設備、物流施設
等の成長領域への投資が進展

コスト上昇などのリスク

■資材価格の上昇
継続的な物価上昇による
資材価格の高止まり

■労務需給の逼迫
人手不足に伴う労務単価の
引き上げ

■エネルギーコストの増加
中東情勢の緊迫化による
エネルギーコストの上昇

■工事の遅延リスク
一部案件での着工延期や
投資計画の見直し

当社グループの対応

採算重視の営業活動により
単価改善

連結子会社との連携による
案件獲得・拡販強化

高付加価値工法の提案による
収益拡大

設備投資による
省人化・生産性向上

Copyright © 2026 MARUFUJI CORPORATION All Rights reserved.

各指標とも前年同期を上回る水準で推移

（単位：百万円）

第2四半期主要指標	2026年3月期 第2四半期	2027年3月期 1Q（4月-6月）	2027年3月期 2Q（7月-9月）	2027年3月期 第2四半期	前期対比
売上高	18,586	10,081	8,796	18,878	+1.6%
営業利益	833	849	430	1,279	+53.5%
営業利益率	4.5%	8.4%	4.9%	6.8%	+2.3pt
親会社株主に帰属する中間純利益	756	662	450	1,112	+47.1%
PBR（倍）	0.43	-	-	0.52	+0.09

Copyright © 2026 MARUFUJI CORPORATION All Rights reserved.

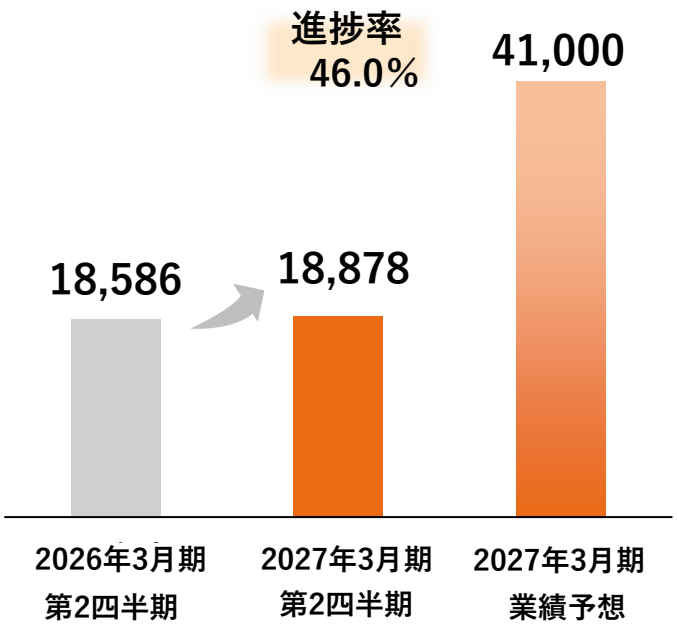
前年対比で増益基調、今年度も計画に沿って順調に進行中

2026年5月14日に開示いたしました業績予想から変更はございません

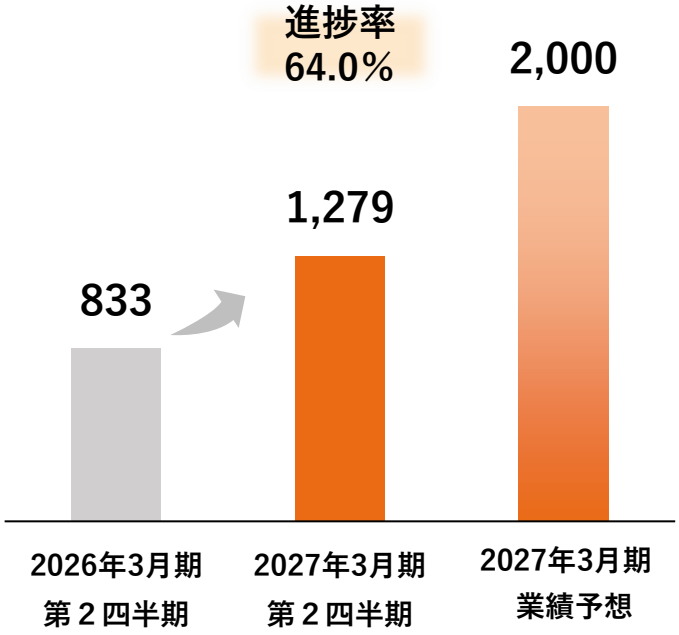
※開示すべき内容が発生した場合は速やかに開示いたします

売上高

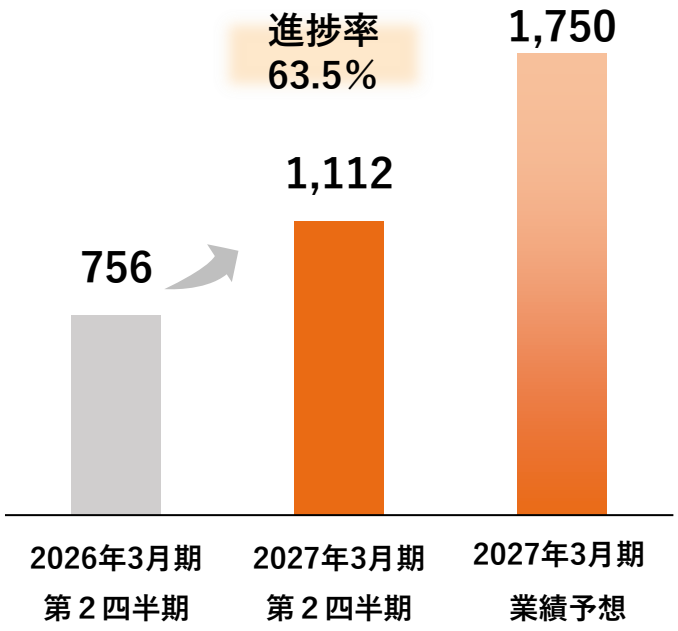
（単位：百万円）



営業利益

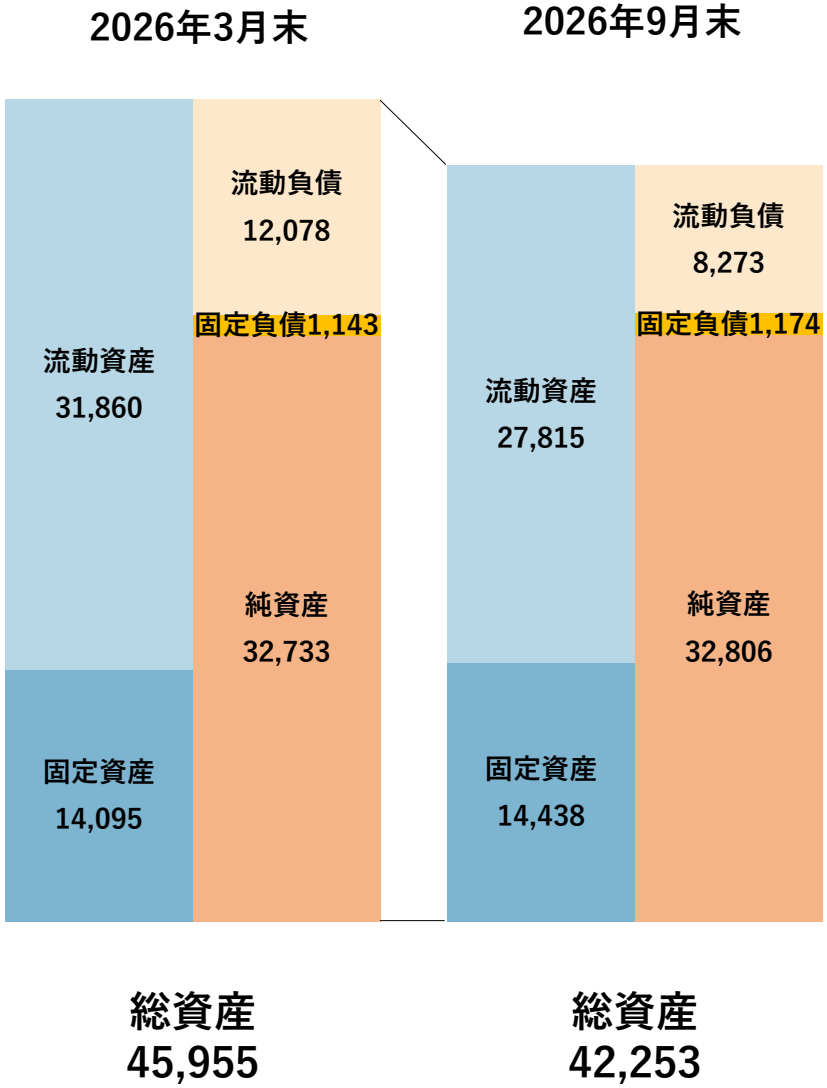


当期純利益



Copyright © 2026 MARUFUJI CORPORATION All Rights reserved.

売上債権および仕入債務の圧縮により総資産は減少、引き続き高い財務健全性を維持



（単位：百万円）

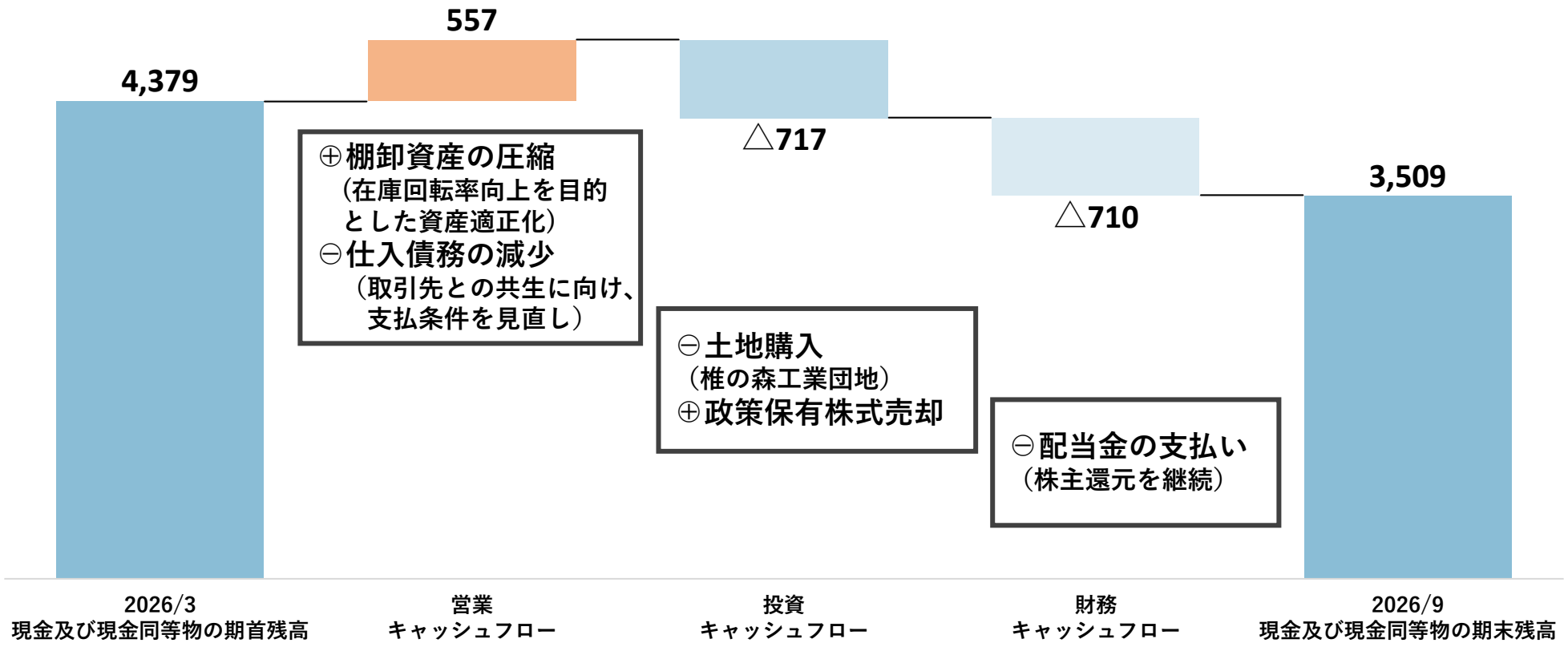
連結B/Sの主要指標

	2026年3月末	2026年9月末	増減
現金預金	4,379	3,509	△870
売上債権（受取手形、売掛金及び契約資産、電子記録債権）	12,495	10,607	△1,888
仕入債務（支払手形及び買掛金、電子記録債務）	7,923	4,138	△3,785
有利子負債	500	500	0
D/Eレシオ(倍)	0.015	0.015	-
純資産	32,733	32,806	＋73
自己資本比率(%)	71.2	77.6	＋6.4 pt

Copyright © 2026 MARUFUJI CORPORATION All Rights reserved.

資金効率化の改善を進めるとともに、成長投資と株主還元を実施

（単位：百万円）



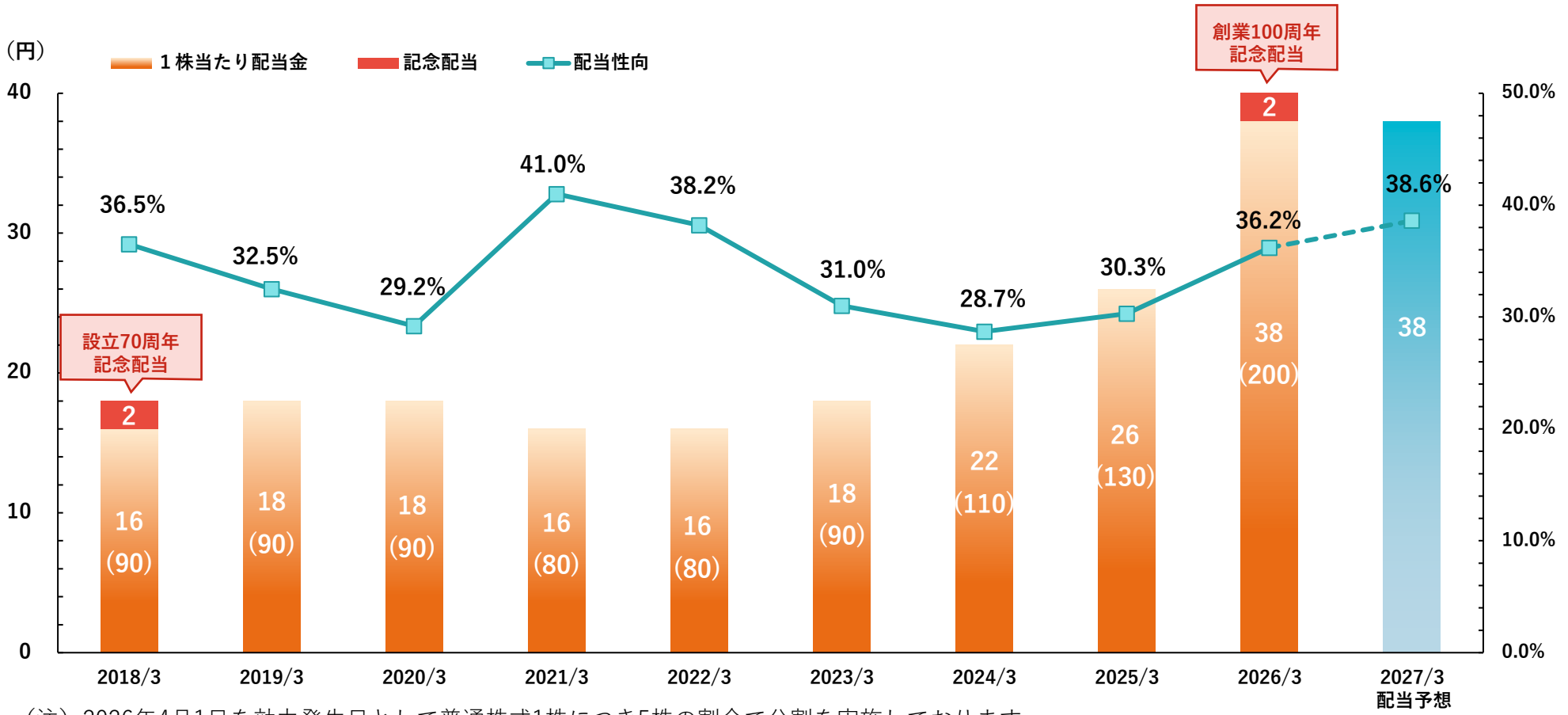
Copyright © 2026 MARUFUJI CORPORATION All Rights reserved.

株主還元

株主還元方針

配当性向
35%以上

1株当たり38円を基軸とした
累進配当を継続



（注）2026年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき5株の割合で分割を実施しております。
配当金については株式分割後ベースの金額を記載しており、括弧内に参考として株式分割前換算の1株当たりの配当金を記載しております。

Copyright © 2026 MARUFUJI CORPORATION All Rights reserved.

全社的な取り組み

企業リスクの管理

- 「安全管理活動の強化と意識改革への取組み」「不安全行動の撲滅」、「心と身体の健康確保」の安全目標を掲げ、社員・協力会社全員で労働災害撲滅、無事故・無災害を目指す
- 大規模自然災害等による役職員の安全確保と、事業資産の損害を最小限にとどめ、事業の継続あるいは早期復旧に向けたＢＣＰを策定し、実施・運用を進める

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた取り組み

- 新中期経営計画に取り組み企業価値向上を目指す
- 工場部門では働き手の高齢化と人手不足に対応し、同時に生産性を追求した設備投資を積極的に推進
- 工事部門と加工部門では環境負荷軽減と工期短縮、現場の潜在需要を見定めた新工種と加工案件の更なる研究と機械への投資を継続。必要に応じてＭ＆Ａやアライアンスを検討しながら収益力拡大を目指す

中期経営計画（2026-2030年度）
・コア事業強化・次の100年の創造

事業戦略

企業価値の向上

「変革」稼ぐ力・資産効率

「成長」戦略的な成長投資

- コア事業の成長
  事業の磨き上げ
- 資産／事業の効率化
- 新たな収益機会の創出

企業活力の向上

「経営力」人的資本経営

- 人材確保　・育成
- 働き方　・働きがい
- 人事制度改革

サプライチェーンの「持続性」構築

- 協力会社との共生

「安心・安全」の追求

定量目標

収益目標（2031年3月期、連結ベース）			持続的成長への投資	株主還元
売上高 470億円	営業利益 30億円	ROE 8%以上	5年間で 100億円程度	配当性向35%以上 1株当たり配当金38円を基軸とした累進配当

Copyright © 2026 MARUFUJI CORPORATION All Rights reserved.

IR活動の主な取り組みと年間スケジュール

取り組み

①株主・投資家の皆様との対話の充実

②情報発信の強化（書き起こしコンテンツの活用）

③中間・期末での決算説明動画の配信

2031年３月期目標
ROE　8.0%以上

IRカレンダー

第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	期末決算発表	株主総会 有価証券報告書提出		第1四半期 決算公表		第2四半期 決算公表	半期報告書提出			第3四半期 決算公表	

Copyright © 2026 MARUFUJI CORPORATION All Rights reserved.

参考・トピックス

Copyright © 2026 MARUFUJI CORPORATION All Rights reserved.

参考・トピックス（会社概要）

商　　号	丸藤シートパイル株式会社
資　本　金	3,626百万円
代　表　者	代表取締役社長　羽生 成夫
創　　業	1926年3月
所　在　地	東京都中央区日本橋本町３丁目７番２号 日本橋本町昭和通りビル 2027年3月～ 東京都中央区日本橋本町2丁目４番1号 野村不動産日本橋本町ビル
従 業 員 数	506名 ※2026年3月31日現在（連結）
事 業 内 容	鋼矢板（シートパイル）・H形鋼・鋼製山留め材・路面覆工板など建設工事用仮設資材の販売、賃貸および修理加工ならびに土木建築工事の設計施工の請負業務および鉄骨加工など

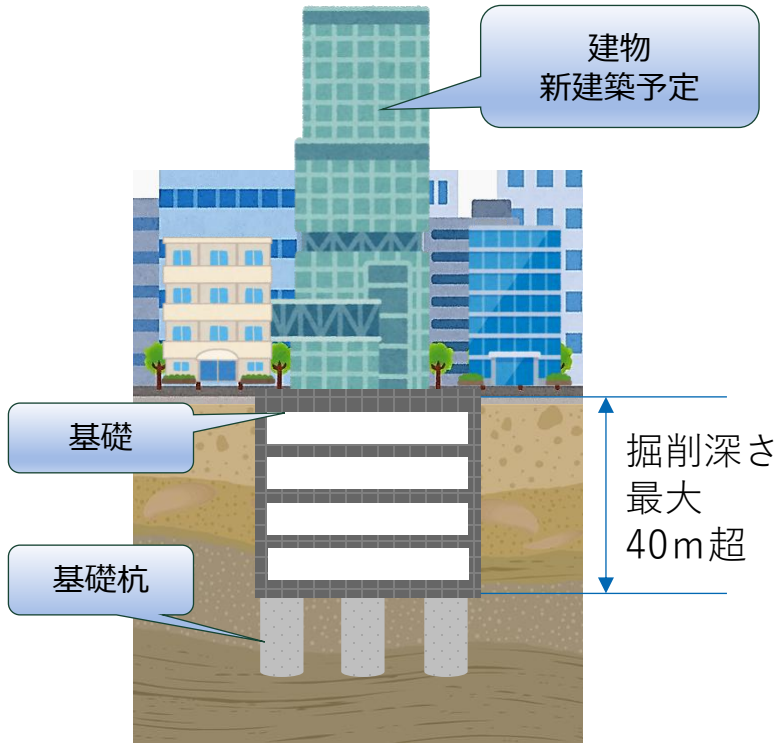


Copyright © 2026 MARUFUJI CORPORATION All Rights reserved.

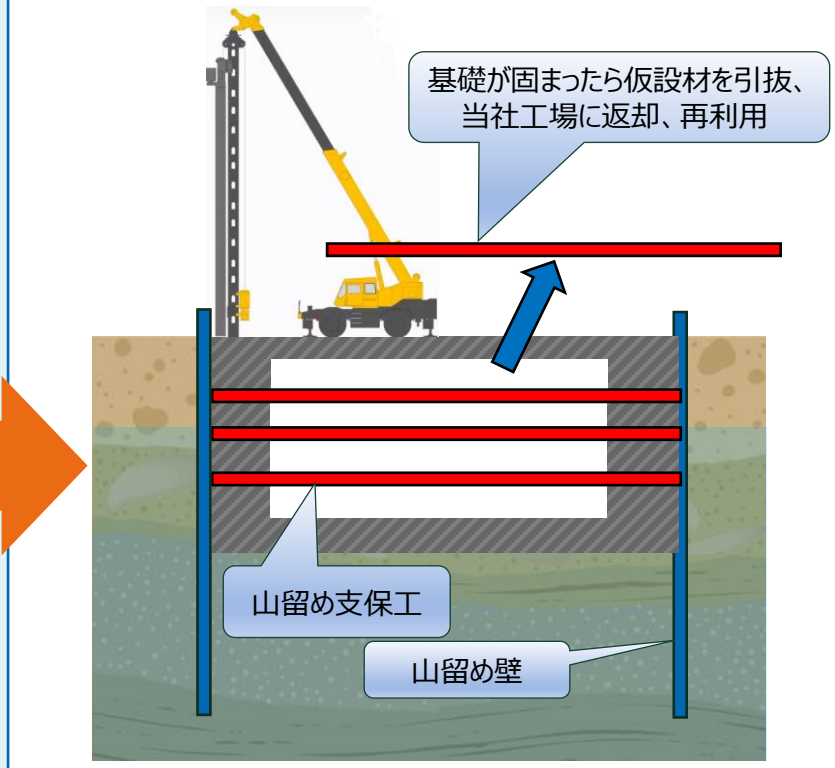
山留・重仮設材事業とは？

建物建築物の基礎、港湾、河川工事、護岸・岸壁等の壁材として使用
⇒ 基礎が完成後、工場へ返却 ⇒ 整備後、次の現場で再使用

建物には基礎が必要⇒基礎作りには掘削と
土留めが必要



掘削しながら土留め基礎をしっかり行う
⇒当社資材は、土砂崩れと地下水を留める
⇒基礎が出来上がれば、資材を引抜



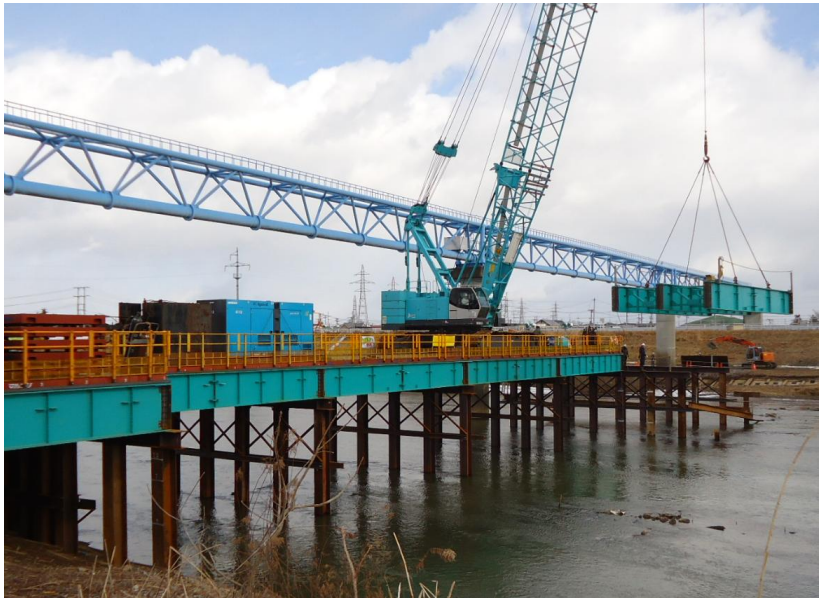
Copyright © 2026 MARUFUJI CORPORATION All Rights reserved.

現場の基礎工事を支える重仮設資材

大規模現場では桟橋構台として活躍



河川の復旧作業に活躍する仮設橋梁

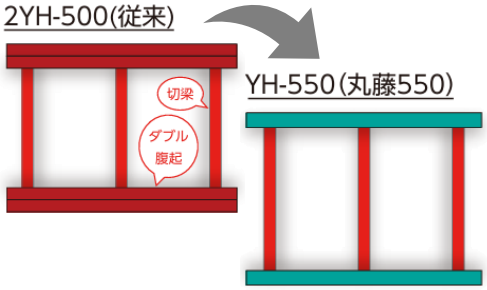


Copyright © 2026 MARUFUJI CORPORATION All Rights reserved.

新商品およびRG工法

高強度腹起し材『丸藤550』





「丸藤550」は、高強度鋼材の採用により、従来と同等の強度を確保しながら、**支保工の1列配置を可能**とした製品です。現在、首都圏を中心とした都市部の大深度掘削現場への積極的な展開を進めております。

また、10月に開催された「建設技術展2026関東」において初展示を行い、多くの来場者の皆様にご紹介いたしました。

今後も新商品の開発・展開を進めるとともに、継続的な情報発信に取り組んでまいります。

【RG工法】の採用拡大に向けた提案活動を推進



「RG工法(油圧バイブロ併用圧入工法)」は**『打設速度向上・濁水処理不要』**といった施工能力および環境性能が評価され、 2025年3月に国土交通省の新技術情報提供システム**「NETIS」**に登録されました。

当社の主力工法として展示会や技術提案を通じた拡販を進めております。今後も積極的な提案活動を展開し、さらなる採用拡大を目指してまいります。

Copyright © 2026 MARUFUJI CORPORATION All Rights reserved.

工場設備の拡充・機械化の推進

千葉工場生産能力拡充中



千葉県袖ケ浦市、「椎の森工業団地」内の用地を取得しました。6月に取得した能満ヤードに加え、千葉工場の生産能力を維持しつつ、工場設備のリニューアルを推進するため工場内のレイアウトの最適化を図ると共に、創出したスペースを活用して既存工場の改修を進めております。

これらの取り組みにより、事業環境の変化に柔軟に対応できる生産基盤の構築を目指します。

工場設備　オートメーション化





持続可能な生産基盤の構築に向け、人手不足への対応も見据えながら、工場のオートメーション化を推進しております。覆工板自動整備ラインについては、稼働開始から間もなく1年を迎えます。今後も覆工板をはじめとする主要製品の整備工程における省人化・効率化を進めるとともに、生産性向上に向けた新たな機械化設備の導入や継続的な整備工程の見直しに取り組んでまいります。

Copyright © 2026 MARUFUJI CORPORATION All Rights reserved.

100周年記念コンテンツの公開

100周年記念ページ



2026年1月から公開している100周年ページが間もなく、掲載終了となります。ページ内には各部門の100周年ビジョンを始め、現在の取り組みについて掲載しております。

また100周年記念誌の電子ブックを作成し、当社の100年の歩みを掲載しております。

公式ホームページ上部のバナーよりぜひご覧ください。

100周年記念動画公開



100周年記念動画は100周年サイト内でご覧いただけます。

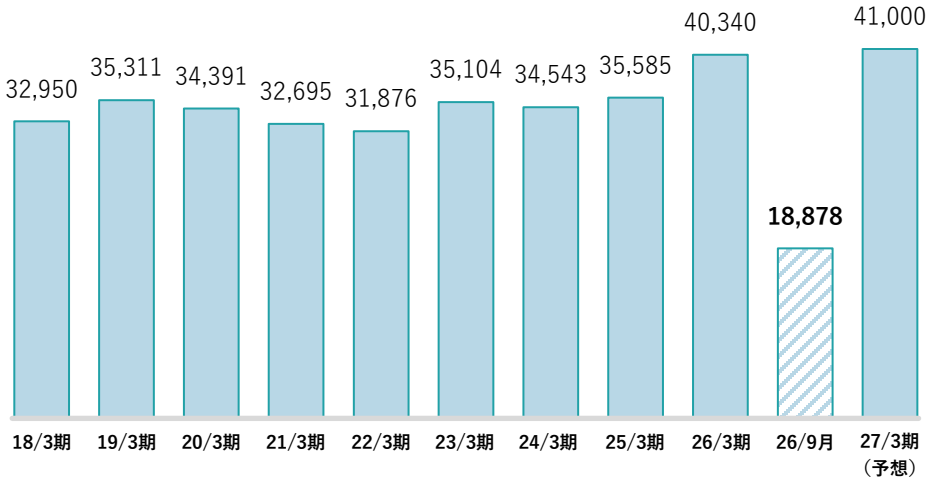
本動画には、社長をはじめ、未来を担う若手社員など計11名が登場し、それぞれが「丸藤シートパイルとは」を一言で表現しております。こちらの動画も掲載期間は約1年間を予定しておりますのでぜひこの機会にご覧ください。

※100周年記念サイト上部の【100周年記念】にカーソルを合わせ、【100周年記念MOVIE】を選択ください。

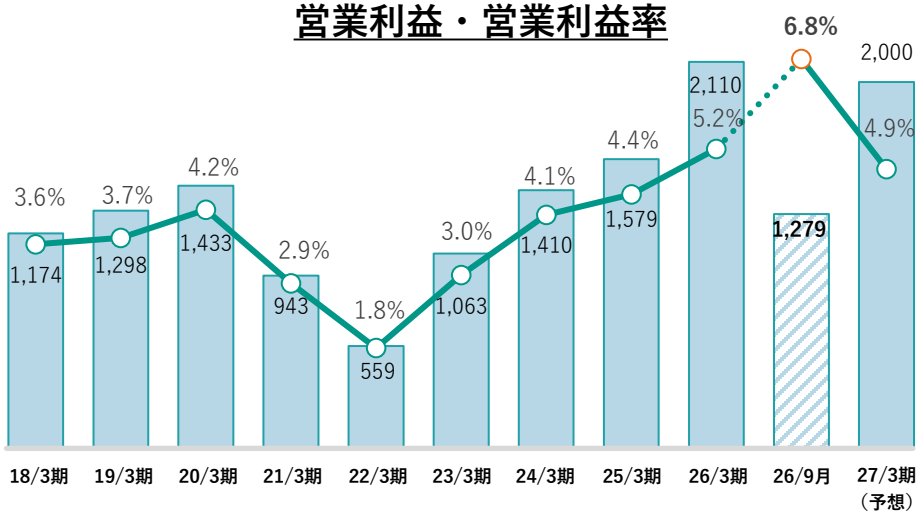
Copyright © 2026 MARUFUJI CORPORATION All Rights reserved.

参考・トピックス（業績推移）

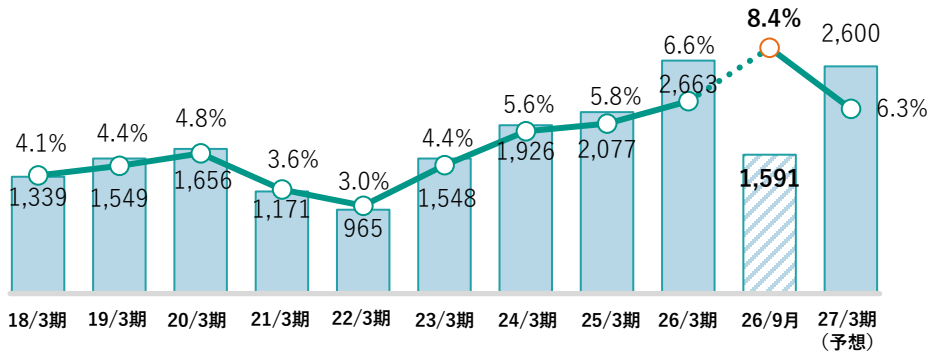
売上高



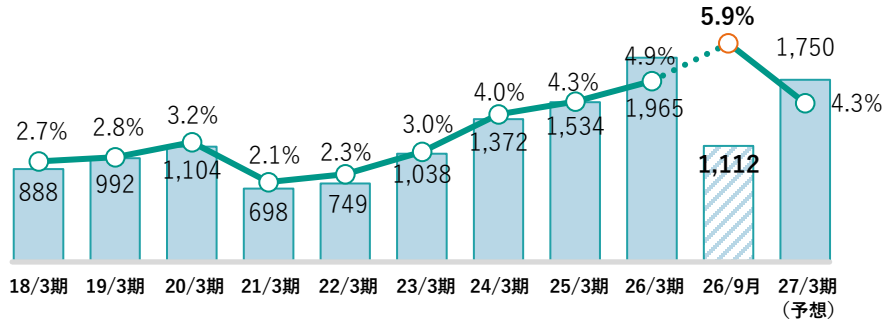
営業利益・営業利益率



経常利益・経常利益率



当期純利益・当期純利益率



Copyright © 2026 MARUFUJI CORPORATION All Rights reserved.

本資料の取り扱いについて

本資料は、情報提供のみを目的として作成されたものであり、当社の有価証券の売買の勧誘を構成するものではありません。本資料に含まれる将来予測に関する記述は、当社の判断及び仮定並びに当社が現在利用可能な情報に基づくものです。将来予測に関する記述には、当社の事業計画、市場規模、競合状況、業界に関する情報、成長余力及び財務指標並びに予測数値が含まれます。将来予測に関する記述は、あくまでも当該記述がされた時点におけるものであり、将来変更される可能性があります。将来予測に関する記述によって表示又は示唆される将来の業績や実績は、既知又は未知のリスク、不確実性その他の要因により、実際の業績や実績は当該記述によって表示又は示唆されるものから大きく乖離する可能性があります。当社は、財務上の予想値の達成可能性について明示的にも黙示的にも何ら保証するものではありません。

また、当社は、本資料の日付以降の事象及び状況の変動があった場合にも、本資料の記述を更新又は改訂する予定はありません。

本資料には、独立した公認会計士又は監査法人による監査を受けていない、過去の財務諸表又は計算書類に基づく財務情報及び財務諸表又は計算書類に基づかない管理数値が含まれています。

本資料には、当社の競争環境、業界のトレンドや一般的な経済動向に関する統計情報及び調査結果、外部情報に由来する他社の情報が含まれています。当社は、これらの情報に由来する情報の正確性及び合理性について独自の検証を行っておらず、いかなる当該情報についてもその正確性及び合理性を保証するものではありません。また、他社に係る事業又は財務に関する指標は、算定方法や基準時点の違いその他の理由により、当社に係る同様の指標と比較対照性が無い可能性があります。

IRに関するお問い合わせ

丸藤シートパイル株式会社

TEL 03-3639-7688

（IR広報戦略室）